

4大学の学長と協定書を披露する杉本知事(中央)＝8日、県庁



学生のU・Iターン促進へ

今回結んだのは2大学のほか、神戸学院大、日本福祉大

学生のU・Iターン就職を促進しようと、県は8日、愛知学院大や京都橘大など県外6大学と就職支援協定を結んだ。中京圏の大学との協定は初めて。福井県出身の学生らに県内企業や就活イベントの情報を提供するほか、保護者向けの就職セミナーなどを開く。協定締結は関東、関西、中京圏の計14大学となった。

6大学と就職支援協定 県、企業情報など提供

（愛知県）、名城大（同）、山梨県立大。締結式には4大学の学長が出席した。連携協力事項は▽県内の企業情報、各種イベントの周知▽学内での合同企業説明会などの開催▽県内企業の採用活動

動支援」など8項目。協定書に署名後、杉本達治知事は「県外に進学した学生からは、『福井に戻りたいが就活が難しい』との声を聞く。保護者が安心して進学させることができるなど、互いにプラスになるよう連携していきたい」と強調した。出席した学長は「福井企業デーを設けたい」「有能な職業人として古里に帰せるよう教育していく」「福井からの進学者を増やし、Uターン就職を力強く支援していく」などと話した。県は9月までに東海大（東京都）、専修大（同）、佛教大（京都府）と協定を結ぶ予定。（牧野将寛）